

令和 7 年 2 月 5 日
新宿区移動等円滑化促進方針推進協議会
新宿区都市計画課都市施設係

区及びバリアフリーネットワーク会議に寄せられた意見等について

今年度、区に寄せられた区民からの意見及び「関東運輸局バリアフリーネットワーク会議（令和 6 年 12 月開催）」における当事者委員からの意見を紹介します。

1 区に寄せられた意見について

（１）鉄道駅における階段の手すり

意見：「駅階段の手すりは左右どちらの手でも使えるよう両側に設置してほしい」

「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン」においては階段の両側に手すりを設置することが示されている。

（２）振動式信号補助装置

意見：「振動式信号機補助装置を設置してほしい」

振動式信号機補助装置とは信号機と連動させることで、LED による光やスピーカーによる音響信号音、点字や活字に加え、振動で青信号を伝えることができるものです。

2 関東運輸局バリアフリーネットワーク会議での意見

国土交通省関東運輸局主催のバリアフリーネットワーク会議（令和 6 年 12 月開催）に参加したので、当会議における当事者委員の主なご意見を紹介します。

・バス停について

広島市ではバス停にバスが正着し、乗客が歩道から安全に乗り降りできるように、バス停をバスベイ型からストレート型へ改良しました。東京都においてもこのような取り組みを行っていただきたい。（東京都老人クラブ連合会）

・鉄道駅について

鉄道駅（特に無人改札）において、筆談ボードや電光掲示板など聴覚障害者へ配慮した設備の拡充を進めてほしい。（東京都盲人福祉協会）